

LEDミニテールランプキット取扱説明書

商品番号 ●ランプのみ ブラック：05-08-0017 クリア：05-08-0018 レッド：05-08-0019
 ●ナンバーブラケット付き ブラック：05-08-0020 クリア：05-08-0021 レッド：05-08-0022
 適用 ・12V電源汎用製品

① まえがき

この度は、弊社製品をお買上げ頂き有難うございます。
 ご使用につきましては、下記内容をご理解の上ご使用下さいませようお願い申し上げます。
 取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買上げ頂いた販売店にご相談下さい。
 ◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- 取り付けの際には、工具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書は基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- 当製品使用中に発生した事故、怪我、物品の破損等に関して如何なる場合においても弊社は賠償の責任を一切負いかねます。
- 当製品を取り付け使用し、当製品以外に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- 他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
- 当製品を加工等された場合は保証の対象にはなりません。
- 性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- クレームについては、材料及び、加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買上げ後1ヶ月以内を限度として修理又は交換させて頂きますが、工賃その他費用は対象となりません。
- この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンやマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行ってください。（部品破損・ケガの原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識のない方は、作業を行わないで下さい。（技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備を行った際、損傷部品が見つかった場合、その部品を再使用せず損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 点検や整備を行う際は、当取扱説明書やサービスマニュアル等に記載されている、要領、手順に従ってください。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。（部品破損により事故につながる恐れがあります。）
- 気化したガソリンの滞留は危険性が有る為、通気の良い場所で作業を行ってください。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
 [TEL] 0721-25-1357(代) [FAX] 0721-24-5059
 [URL] www.takegawa.co.jp

② ご使用上の注意点

当製品は赤色LEDに4つ足固定のスクエアタイプを、ナンバー灯やその他の電子部品全てを基板に直接張り付けるチップタイプパーツを採用し、従来品の2つ足タイプのLEDや電子部品を使用した物よりも耐震性の高い仕様となっておりますが、走行振動や共振が強すぎる場合は破損の恐れがありますので車体への固定方法には十分ご考慮、ご注意ください。

◎ヘッドライトOFFでの走行禁止 / 保安部品を外したレース用車輛
 ヘッドライト常時点灯車を安易な改造（断線させるだけ）によりライトOFF状態にして走行すると消費されない電力が車体全体の電圧を上げてしまいます。そのまま走行を続けると、過充電によるバッテリーの劣化や過度の負担により純正レギュレーターが故障してしまう可能性があります。ノーマルよりも高いエンジン回転数で走行するエンジン改造車では、悪影響がより強くなります。ヘッドライトが球切れしてしまった場合は、直ちに走行を止めるか、どうしても走行する必要がある場合はハイビームに切り替えて（光軸も調整して）下さい。この時、なるべく低回転で走行して下さい。
 レース用車輛ですべての保安部品を外すには、専門的な知識と代替部品や追加部品が必要となります。

③ キット内容

●ランプのみ

番号	部品名	数量	リペアパーツ
1	LEDミニテールランプ	1	仮組み出荷
2	ワッシャ M5用	2	00-00-0118 (10個入)
3	ナット M5	2	00-00-0002 (8個入)
4	φ3.5メスギボシ (ホンダサイズ)	4	
5	φ4メスギボシ	4	
6	メスギボシカバー	4	
7	φ4オスギボシ	4	
8	オスギボシカバー	4	

00-00-0270 (ギボシ端子セット φ3.5ホンダサイズ/オスメス/各カバー付/5セット)

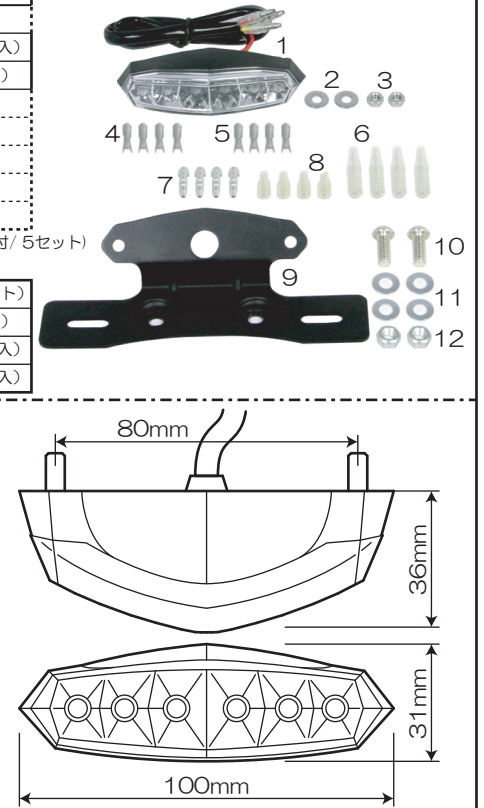
●ナンバーブラケット付きキット追加部品

9	ナンバーブラケット	1	00-05-0061 (1セット)
10	ボタンヘッドスクリュー-M6×15	2	00-00-0132 (4個入)
11	ブレーンワッシャ M6用	4	00-00-0086 (10個入)
12	ナット M6	2	00-00-0128 (10個入)

- LEDミニテールランプ
- ・ポティーサイズ：縦31mm、幅100mm、厚み36mm（厚みに配線、固定ボルト除く）
 - ・照明部：約12cm²
 - ・固定ボルト：M5×10 ボルト間隔 80mm
 - ・コード長：400mm（φ3.5オスギボシ）
 - 電源仕様
 - ・作動電圧範囲：DC/AC 8~14V
 - ・保護規格：DC24V/1分、DC18V/1時間
 - 消費電力（13V時）
 - ・尾灯：約53mA（0.7W）
 - ・尾灯OFF&ブレーキON：約117mA（1.5W）
 - ・尾灯ON&ブレーキON：約150mA（2W）

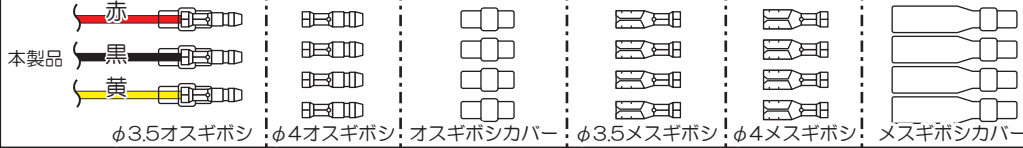
尾灯兼、制動灯には耐震性の高い4つ足固定のスクエアタイプ高輝度ハイパワーLEDを採用。
 ナンバー灯にはチップタイプサイド光LEDを放射状に配置し、広角発光でムラの少ない照射を実現。

- ナンバーブラケット
- ・アルミ製ブラックアルマイト仕上げ
 - ・サイズ：図参照
- ※車体への固定穴間隔：46mmは当社共通寸法となっておりますが、テール位置の違いにより若干の微調整が必要になる可能性があります。
 [2]ワッシャと[3]ナットを使い、[9]ナンバーブラケットに[1]LEDミニテールランプを固定して下さい。
 [10]ボタンヘッドスクリューと[11]ブレーンワッシャ、[12]ナットは車体側ステーへの固定時にご利用下さい。



付属ギボシ

LEDミニテールランプの配線はホンダ車で使われているφ3.5オスギボシが付いています。相手となるφ3.5メスギボシ、一般的に多いφ4オス/メスギボシを各4個（1個予備）付属しています。



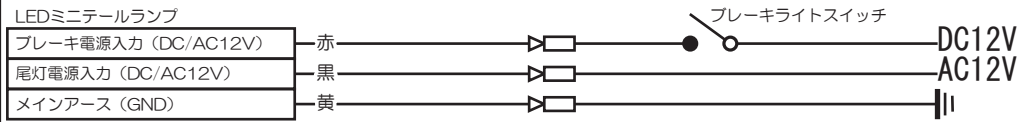
代表配線色（参考）

- 右表は参考であって、車種により必ず一致するとは限りません。
- 車両メーカー発行のサービスマニュアルの配線図も合わせて確認して下さい。

	ブレーキ線	尾灯線	アース線	キーON電源
HONDA	緑/黄	黄・茶・黒・黒/茶・茶/白	緑・緑/黒	黒 赤/黒
YAMAHA	黄・緑/黄	青・茶	黒	茶
SUZUKI	白/黒	橙・橙/緑・茶・黄/白	黒/白	橙
KAWASAKI	青・青/白・青/赤	赤・赤/白	黒/黄	茶

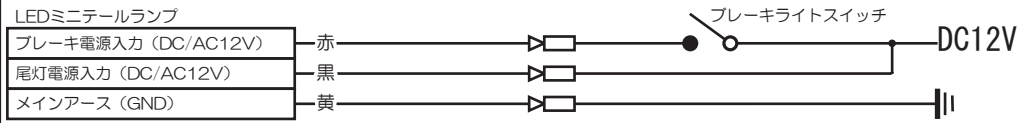
一般的なバッテリー付き車 1（小排気量キャブレター車に多い）

尾灯：エンジン始動に伴い点灯（発電点灯） ブレーキ灯：キーONだけで点灯可能（バッテリー点灯）



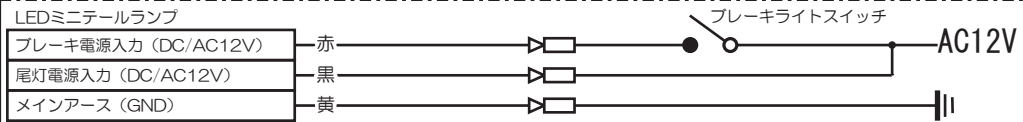
一般的なバッテリー付き車 2（中排気量以上やインジェクション車に多い）

尾灯：キーONだけで点灯（バッテリー点灯） ブレーキ灯：キーONだけで点灯可能（バッテリー点灯）



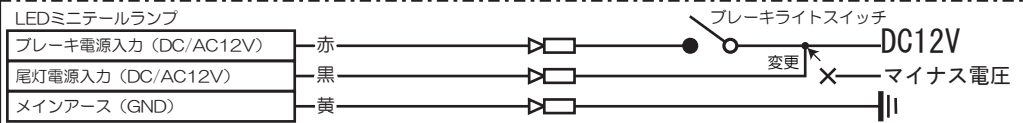
一般的なバッテリーレス車

尾灯：エンジン稼働で点灯（発電点灯） ブレーキ灯：エンジン稼働で点灯可能（発電点灯）



バッテリー付き車、特殊（ホンダ社製小排気量インジェクション車の一部）

尾灯：エンジン稼働で点灯（発電点灯） ブレーキ灯：キーONだけで点灯（バッテリー点灯）



マイナス電圧（マイナス半波整流で約-24V）でテールランプを点灯している車両では、配線の接続先をノーマルと変更する必要があります。確認が出来る車両はモンキーFやエイフFなどの一部ホンダ社製小排気量インジェクション車の尾灯です。この車両はジェネレーター側のAC電力のプラス側をバッテリー充電用、マイナス側をヘッドライトや尾灯の電源用に分けており、エンジン始動に連動し尾灯が点灯します。テールランプの尾灯配線をキーON電源線に接続する事でご使用頂けます。ホンダ社製小排気量インジェクション車でもスーマーFなどキーONで尾灯が点灯する車両はバッテリー（＝プラス電圧）を電源としており、「一般的なバッテリー付き車2」となります。